

ニコニコ箱

福井大学医学部精神神経科教授 小坂浩隆先生、本日はお忙しい中卓話ありがとうございました。（吉田清二）
竹内さんと同席になったので。（瀬越智和）
小坂教授、本日は卓話ありがとうございました。（田中秀也）
ガウディープロジェクト（就業支援事業）にご理解、ご支援次年度ご登録をよろしく願いいたします。（寺本光宏）
同級生の活躍を拝聴して。（中田善弘）
山内パスト会長、お誕生日おめでとうございます。（中山浩成）
竹内大介
【皆出席御祝】 玉木 洋
【誕生日御祝】 浮田慎太郎、田畑賢一、登谷大修、八木信二郎
【配偶者誕生日御祝】 高木義秀
【結婚記念日御祝】 大森正男、小川博章、清水慶造、清水則明、高木義秀、中島良成、平野洋一、八木信二郎

各 君

米山奨学特別寄付金

米山月間につき。（北島 恬）
市橋信孝・山岸恒一

各 君

ビジター受付

- 10月 25日（水）福井北 12：00～12：30
ザ・グランユアーズフクイ1階
カフェテリアテリア前
- 11月 8日（水）福井北 12：00～12：30
ザ・グランユアーズフクイ1階
カフェテリアテリア前

【お知らせ】ハワイ州マウイ島山火事への支援について（RI5000 地区）

この度、「ハワイ州マウイ島山火事復興支援について」支援先の体制が整い、当該 RID5000 地区に支援窓口が設置されました。
RI5000 地区 Mr. Mark Merriam ガバナー (<https://rotaryd5000.org/>)
※ご注意 支援される場合、支援金受け入れはクレジットカード若しくは、PayPay のみとなっているようです。

【ガバナー会からの文書】

地区ガバナー各位

2023 年 8 月 8 日、アメリカ合衆国ハワイ州マウイ島において発生した大規模な山火事によって大きな被害が発生しておりますことは、既に皆様もご周知のとおりのことと存じます。既に友好クラブや姉妹クラブ等を通して、個別に支援をなされている地区もあろうかと存じますが、RI5000 地区 Mr. Mark Merriam ガバナー (<https://rotaryd5000.org/>) より、支援金の受け入れ口座情報を含んだメールを拝受いたしました。今回の支援金に関する対応は、ガバナー会での海外送金手続き代行（取り纏め）は行わず、各地区およびクラブの判断および方法にお任せするという従来の方針を踏襲いたしますので、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

ガバナー会議長 宮崎 陽市郎

<ご参考 DeepL 翻訳> RI5000 地区 Mr. Mark Merriam ガバナーからのメール

陽市郎 DG、

マウイ島の人々への心遣いに感謝します。壊滅的な大火災は、島内の 9 つのロータリー・クラブに直接的な影響を及ぼしています。しかし、これらのロータリアンは、緊急避難所での活動、物資の運搬、避難した学生の復学支援などを行っています。悲劇は計り知れず、多くの人々が苦しみ、町全体が失われています。

私たちのロータリー第 5000 地区財団は、義援金を受け付ける中心的な役割を担っています。寄付金はすべて、島の復興に役立てられます。ニーズを把握し、戦略的計画を立てるための委員会が開かれています。私たちはすでに最初の支援を開始しています。500 人に 100 ドルのガソリンカードを提供するため、50,000 ドルが配布されました。マウイ島のロータリアンは、これが大きなニーズであると認識しました。追加資金も承認され、数日中に支給される予定です。ロータリー第 5000 地区財団は 501c3 の慈善団体であり、すべての寄付は税控除の対象となります。EIN 番号 99-0339185。寄付金は 100%、マウイ島の地域社会を支援するために使われます。寄付の方法については、地区のウェブサイト、rotaryd5000.org をご覧ください。私たちは今日、このビデオを完成させました。<https://youtu.be/YUUIlwYULyqU?si=4hKsY0h6z8n9DGSY>、火災の必要性和私たちの対応について分かち合いたいと思います。マウイに希望を生み出す手助けをいただきありがとうございます。ご支援に心から感謝いたします。

事務所 〒910-0006 福井県福井市中央1丁目3番1号加藤ビル5階 TEL：0776-25-0633 FAX：0776-24-8622	現在会員数
例会場 ザ・グランユアーズフクイ3F TEL：0776-24-3200 例会 毎週木曜日12：30～13：30	
クラブ会報委員会 委員長：小野田 亮 副委員長：村田 長隆	135名
委員：竹生 知子・佐竹 新・柳町 剛弘・竹澤 文孝・専田 武志・吉岡 正盛	
ソングリーダー♪：木村 恵一 サブリーダー♪：北島 恬・野尻 章博・竹生 知子・山本 晃司・辻橋 清和・西岡宏二郎・柳町 剛弘・澤田 悟恵	
ホームページ http://www.fukui-rotary.com/ E-mail info@fukui-rotary.com	
創立 1950年（昭和25年）10月15日 RI承認 1950年（昭和25年）12月4日（承認 №7647）	

ロータリー財団増進特別寄付金

わずかでも世界の役にたちますように。（出雲路康熙）
野村さんとご一緒にさせていただきました。（岩見祐樹）
谷崎さんと同席させていただいたことを感謝して。（小川博章）
山内さん、82 歳のお誕生日おめでとうございます。谷崎委員長と同じテーブルで全員財団寄付になりました。（城戸利枝）
今期初めて谷崎委員長と同じテーブルになりました。（木村佳美）

昨日、風力発電所設置予定地視察の為、若狭町所在の 33 間山に登ってきました。天気も風景も良くて幸せでした。（野村直之）
財団の木村副委員長と同じテーブルになり、同席された皆様があたたかくご寄付してくれ感謝します。（谷崎由美子）
美人の財団委員長と副委員長に挟まれました。喜んで寄付させていただきます。（村中洋祐）
美しい委員長と副委員長とご一緒に。（山内鴻之祐）
高木義秀

各 君

寄付金の状況

	10月12日分	累 計	目 標
ニコニコ箱	56,000円	907,000円	3,000,000円
ロータリー財団	21,000円	1,946,930円	4,095,900円
米山奨学金	9,000円	950,000円	2,540,000円
		ありがとうございました。	



ROTARY CLUB of FUKUI



福井ロータリークラブ会報

R.I. District 2650 2023-2024 Weekly Bulletin
2023 年 10 月 19 日 第 2605 号（創刊 2761 号）

《2023-2024年度 R.I. テーマ》

クラブテーマ：RC活動を復帰し更に発展すべく 地区スローガン：ロータリークラブに活力と輝きのある希望を生み出そう!!!
会員絆の再構築を



世界に希望を生み出そう

R.I.会長 R.I.第2650地区ガバナー
ゴードン R. マッキナリー 中野 博美

10 月は「地域社会の経済発展月間」です。ー地域での奉仕がみんなの希望と世界平和に繋がる。ー
「米山月間」です。ー米山学友は日本との懸け橋として多彩な活動をしています。ー

本日の例会

2023 年 10 月 19 日 第 3556 回

今後の予定

12 時 30 分 開会点鐘

会長挨拶

委員会報告・幹事報告・その他

会員卓話（淡島 智子 会員）

13 時 30 分 閉会点鐘



会長挨拶



2023-24 年度 会長

吉田 清二

「世界メンタルヘルスデー」

昨日藤井 聡太名人が永瀬 拓矢王座との王座戦を 3 勝 1 敗で制し将棋史上初また 21 才 2 ケ月の最年少

で全八冠達成の偉業を果たしました。終局後の会見では、まだまだ修練し実力を上げたいと謙虚に語っていました。まさに“AI を超える棋士”です。感動しました。

さて 10 月 10 日は世界保健機構（WHO）が定めた世界メンタルヘルスデーです。

10 月号の「ロータリーの友」では RI ゴードン会長がメツセージを寄せています。各国クラブの例を挙げ、各クラブでメンタルヘルスにとりくむ事を強く推奨しています。

近年、特に 3～4 年のパンデミックコロナや世界の不確実な状況からか、RI でも地区でも福井 RC でも、また、大人にも、子供にも、メンタルヘルスケアの重要性が提案されている所です。今の世界、日本、福井の現状を捉え、メンタルヘルスについて考慮し、理解し合う事は我々に取って大切な事です。

本日のゲストは、メンタルヘルスケアの専門家、福井大学精神神経科教授小坂浩隆教授をお招きいたしました。

後ほど「今の時代のメンタルヘルスケア」と題して卓話していただきます。

今回の例会

2023 年 10 月 26 日（木）

- 会場：ザ・グランユアーズフクイ
- 創立 73 周年記念例会（夜間）

- 登録受付：17時30分
- 開会点鐘：18時00分
- 閉会点鐘：20時00分

2023 年 10 月 12 日 第 3555 回

出席報告	● 現在会員	135名	例会修正出席率	9 月 21 日	● メークアップ	渡邊義信(10/2 地区 第4回 会員増強・拡大委員会)、北島 恬(10/10 勝山)、須賀原和広(10/11 地区 RLI委員会第3回)	各 君
	● 出席者	71名		● メークアップ	37名		
	● 欠席者	52名		● 欠席者	24名		
	● 出席免除者欠席	12名		● 修正出席率	81.7%		
	● 今回例会出席率	57.7%					

委員会報告



キャリア教育推進委員会 久代 雄一郎 副委員長

本年度も大学進学を控えた高校生の皆様を対象としましたキャリア教育講座を 12 月 14 日に啓新高校で開催いたします。

高校生が自身のキャリアプランを考えていくにあたって有益な情報や体験談をアドバイスする場です。ロータリー会員の職業上の豊富な経験や知識を次代の担い手の為にもお貸しいただければと思います。世代を考慮しまして 20 代、30 代の若手社員を是非ご同行ご参加いただけるよう検討願えればと思います。

明日 13 日に会員の皆様にご案内を送付させていただきます。ロータリーの職業奉仕の実践として位置付けております。多くの皆様の参加をお願いいたします。



青少年奉仕委員会 寺本 光宏 委員長

一週遅れましたが、先週 5 日の例会にお渡ししております「ロータリーの友 10 月号 P7 ～ P14 にかけて「若者の自立促す支援のカタチ」と題して特集が組まれています。非常に良い話が載っていました。冒頭、「貧困の連鎖を断ち切るためにできること」児童養護施設を退所と同時に社会に放り出されることになる若者に必要な支援を提供し、自立を手助けする事は、まさに地域社会の経済発展にとって重要な事です。そうした若者たちが経済的社会的に自立出来る道を切り開いていくために、ロータリーには何ができるでしょうか。と最初書き始めています。

また、3 名の当事者の声が掲載されていますが、「想像できますか？心身が傷ついた若者が、一人で社会で歩いていくこと。子ども時代に「子ども」としての時間を奪われ、心身が傷ついた若者が、社会人として一人で生活することは容易なことではありません。明日を生きることを選ばない若者もいます。一方で、傷を抱えながらも、強く生きようとする子もいます。」と書かれています。このような内容が綴られております。この支援こそが福井ロータリーの事業で、すでに 5 年前からスタートしています「ガウディプロジェクト就業支援事業」であります。

この我々が行っている支援の内容が的確にまとめられていますので、お帰りになりましたら是非読んで頂いてガウディプロジェクトにご理解ご支援、そして次年度、企業の登録をよろしくお願いします。

また、報告になりますが、今年、清水 則明パスト会長のラニイ福井貨物様に 1 名内定を頂きました。昨年に続きまして 2 名となりました。私が委員長を受けて清川メッキ工業様と合わせて 3 名の方の支援となります。



映画同好会 藤本 潤一 会員

皆さんのお手元に「おしよりん」の割引券があると思います。ご存じの通り、福井がメガネの産地になるまでのストーリーを映画化されたものです。お手元の割引券をお使いいただくと 1 枚につき 4 人まで 1,300 円でご鑑賞いただけます。鑑賞券が無いと 2,000 円ですので大変お得になっております。

この割引券はテアトルサンクでのみご利用可能です。この機会に是非「おしよりん」をご覧いただければと思います。60 歳以上の方は皆さん 1,300 円なのですが、60 歳未満の方は通常 2,000 円だそうです。よろしくお願いします。

幹事報告

幹 事 角谷 恒彦



今月は米山月間ですので、米山奨学の方をよろしくお願いします。

来週は、米山ランチとなります。米山カレーでは無く、米山ハヤシライスとなります。



ゲスト卓話



福井大学 医学系部門病態制御医学講座 精神医学 教授 小坂 浩隆

演 題「今の時代のメンタルヘルス」

年間自殺者数が 3 万人を超えた時代は令和になって落ち着いてきたが、コロナ禍によりまた増加傾向となっている。このような状態を社会でどうあるべきか検証していくのは当然だが、各個人でうつ状態や不眠に対して対応できるところがあり、自身でメンタルヘルスをセルフケアしていく必要がある。

うつ病といっても元気がないといった情動面だけでなく、身体的にも、認知的にもさまざまな方面に影響を与え、多種多様である。その症状の回復過程も 1 症状ずつ軽快していくかのような経過で、焦らずに経過を見守っていく必要がある。治療としては休養と抗うつ薬が中心であるが、軽症うつ病であるならば、散歩などの軽い運動に治療効果がある。運動はうつ病発症予防効果もあり、定期的な運動に心がけたいものである。

働き方改革と言われているものの、日本人は勤勉労働者がいまだ多く、睡眠時間が諸外国と比較して短い。加齢変化で早朝覚醒のリズムにもなってくる。身体疾患から不眠になる場合もあり、睡眠時無呼吸症候群、レム睡眠行動障害、むずむず脚症候群などは不眠を誘発しやすい身近なものであり、早期対応が望ましい。

また、新規の睡眠薬が市場に出現して久しく、その作用機序や効果について概説したい。



【お知らせ】モロッコ地震被災地への支援

昨今、相次いでいる世界各地（ハワイ、リビア、モロッコなど）における被災地への支援について、モロッコ地震救援基金が設置されました。

<https://www.rotary.org/ja/rotary-foundation-trustees-establish-targeted-funds-to-aid-morocco>
ご寄付の方法などは、上記 URL 先にてご確認ください。

通常のオンライン寄付画面からだと、この基金にはたどり着けないようで、オンライン寄付はこちらから可能です。

<https://my.rotary.org/ja/disaster-response-fund>
上記 URL からご寄付いただいた場合、財団の認証の対象となります。

ご寄付受付：2023 年 12 月 31 日までです。